

早川平会計事務所通信

2月号 VOL. 039

税理士法人早川・平会計

〒101-0048

東京都千代田区神田司町2-10安和ビル2階

電話：03-3254-2171 F A X：03-3254-2174

<http://www.ht-tax.com>

mail：y.taira@ht-tax.com



いつもお世話になります。与謝蕪村の句「春の水山なき国を流れけり」の季語は「春の水」。雪解け水が流れ込んで水かさが増えた春の川のことです。冬から春へと季節がめぐり眠っていた生命が目覚める頃、「春の水」は万物を育む水となります。何ひとつ無駄のない自然の摂理に我々も教えられることばかりです。

【所得税が還付されるかもしれません】

「遺族が年金として受給する生命保険金のうち、相続税の課税対象となった部分については所得税の課税対象とならない」とする最高裁判所の判決が昨年ありました。これにより、過去に遡って納めすぎていた所得税が還付されます。

具体的なケースの一例としては亡くなられたご主人の生命保険金をその遺族が年金形式で受け取っているような場合。これまでは年金として受け取った保険金は、「各年ごと」に年金収入から、それに対応する支払保険料を差し引いた金額が所得税の対象となっていました。しかし、今回の判決により「年金として受け取った各年の保険金を、所得税の課税部分と非課税部分に分けて課税する」ように変更されました。そのため非課税部分については、過去に遡って税金が還付されることになりました。該当者については保険会社などから連絡があるようですが、住所が変わってわからなくなっている場合などは通知が来ないおそれもあります。そのため該当していそうな方は確認されることをお勧めします。また、所得税の他にも住民税や国民健康保険などの社会保険関係、扶養控除関係にまでも影響を及ぼす場合もあります。その際には、自分で申告をしないと還付されませんが計算方法など複雑です。ですから、少しでも「該当するかな？」と思われる場合には遠慮なくご相談ください。



【ヒットの理由は「ポップな外見」と「OOO」】

肉や魚、野菜などの食材と調味料を入れて電子レンジで加熱するだけで誰でも簡単に蒸し料理が作れるシリコンスチーマーが売れています。色やサイズのバリエーションが豊富で、調理後そのまま食卓に並べても見映えが良く、皿に移す必要がないので洗い物も減らせます。雑誌の付録として書店でも大々的に販売され、主婦だけでなく一人暮らしの若者や単身赴任のお父さんにも支持層を広げています。ポップな外見と高い機能性とのギャップがヒットの理由のようです。



A型	B型	O型	AB型
体力、気力共にパワーダウンしやすい月のようです。生活習慣に軽い運動を取り入れて改善を目指しましょう！	ペンや携帯電話などの身の回りの備品を大切にすると運気がアップします。ラッキーカラーは、ゴールドです！	予想外の出費が多い月になりそうですが、入ってくることも多いです。月の後半から運勢が上昇してきますよ！	体力的に不安を感じたら早めに検診を！急ぎの仕事に焦って、オーバーワークにならないようご注意ください。

【社員が自慢したくなる会社】

「今までもらったすごいプレゼントは、島、クルーザー、ビル、あとは油田」こんな話をさらっとしても許されるのはハリウッドのセレブくらいです。自慢話をする人は基本的に嫌われます。しかし例外もあります。

昨年11月に創立70周年を迎えたその会社は、50人の社員全員にある記念品を渡しました。あなたが社長ならどんな記念品にするでしょうか（ちなみに会社はちょっと儲かっています）。



ネットで「創立記念品」を検索すると、会社のロゴや「創立〇周年」の文字が入った腕時計や置き時計、万年筆、クリスタルの盾など、どちらかと言えば会社側の満足を形にした品々がずらりとヒットしました。

さて、問題の会社が記念品に選んだのは、ドンペリ（ドン・ペリニオン）でした。社員50人に1本ずつ記念品としてドンペリを配り、社長は言ったそうです。「これからクリスマスがあります。ちょっとした記念日でもかまいません。大事な人とこのドンペリで乾杯してください」。高級なお酒はいくらでもありますが、あえて通俗的なドンペリという選択に社長の粋を感じます。お酒を飲まない人でもドンペリが高いことは知っているでしょう。お酒好きでもサラリーマンは日常的にドンペリなど飲みません。誰でも知っているけれど自分では買わない高級品。しかも飲んだら終わりです。記念品を見た社員たちは、「スゲー、あのドンペリだよ」とどよめいたそうです。社長は最後に、「これを飲むとき、ちょっとだけわたしのことを思い出してくれると嬉しいです」と、あいさつを締めくくりました。天才的なセンスです。

その会社の社員が自慢げにこの話をしてくれたそうです。「うちっていい会社だと思わない?」。その場にいた人たちは口々に「俺もそこで働いてみたい!」と心底うらやんだそうです。

社長は、ドンペリと一緒に自分の会社を誇りに思う気持ちを贈ったのだと思います。ドンペリ50本でいくらだったのかは知りませんが、その金額以上のものを社員は返してくれるでしょう。

痛快! えだまめ君 画：ほりひろみ



『ほかほかパッド』

東京西川の『ほかほかパッド』は、「遠赤ポリエステルわた」の空気層が体からの熱を蓄えます。そのため、電気要らずで「ほかほか」と暖まるエコな座布団シートです。



薄くて軽いので、スポーツ観戦時など屋外への持ち運びにも大変便利です。